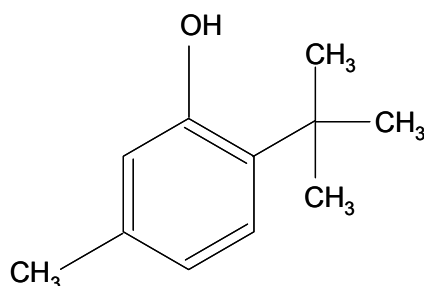


2-tert-ブチル-5-メチルフェノール及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締
法に基づく劇物の指定について



名称

(英語名) 2-tert-butyl-5-methylphenol

(日本語名) 2-tert-ブチル-5-メチルフェノール

経緯

経済協力開発機構(OECD)では、高生産量物質(HPV)について加盟各国の政府で分担して、初期リスク評価のためのスクリーニング用データセット(SIDS)を作成し、SIDS初期評価会議(SIAM)にて評価を行っています。上記化合物については、既にSIAMにおける評価を終え、SIDS初期評価報告書が公表されており、今般そのデータを基として毒劇物への該当性を評価するもの。

用途

酸化防止剤の中間体

物理化学的性状

別紙1を参照

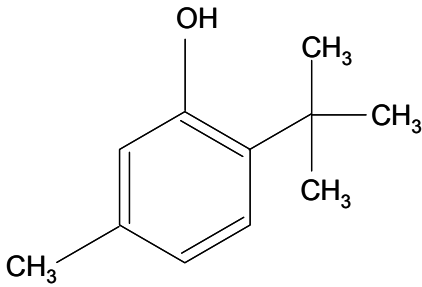
毒性

別紙2を参照

事務局案

2-tert-ブチル-5-メチルフェノール及びこれを含有する製剤は、「劇物」に指定することが適当と思われる。

物理的・化学的性質

項目	
名称	2-tert-ブチル-5-メチルフェノール
構造式	
化学式	C ₁₁ H ₁₆ O
CAS No.	88-60-8
化審法番号	(3)-521
分子量	164
性状	淡黄色固体
沸点	244℃
融点	21.3℃
蒸気圧	3.3Pa (25℃)
溶解性	水: 0.42g/L (25±1℃)
引火点	114℃ (O.C.)
安定性	通常の取扱い条件下では安定である。
反応性	塩基類、酸塩化物、酸無水物、酸化剤と反応
国連番号	UN3145(アルキルフェノール類(液体)(アルキル基の炭素数2～12のもの)、 UNクラス8

国連番号: UN No. 3145 [アルキルフェノール類(液体)] アルキル基の炭素数2～12のもの
 UN No. 2430 [アルキルフェノール類(固体)] アルキル基の炭素数2～12のもの
 UN CLASS 8(腐食性物質)

毒性
原体

試験の種類	供試動物	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD ₅₀ :320-800mg/kg ♂ LD ₅₀ :130-320mg/kg ♀	SIDS より引用 OECD TG401 GLP (1999)
急性経皮毒性	マウス	LD ₅₀ :1,200mg/kg	SIDS より引用 試験法は不明 No GLP (1976)
急性吸入毒性			
皮膚刺激性/腐食性	ウサギ	corrosive	SIDS より引用 Draze's method GLP (1988)
目刺激性/腐食性	ウサギ	corrosive	SIDS より引用 Draze's (scoring) and Kay & Calandra's (classification) method GLP (1988)